

第16回 埼玉県競輪事業検討委員会 資料2

「今後の大宮双輪場の再整備について」

多目的競技場基本計画について①

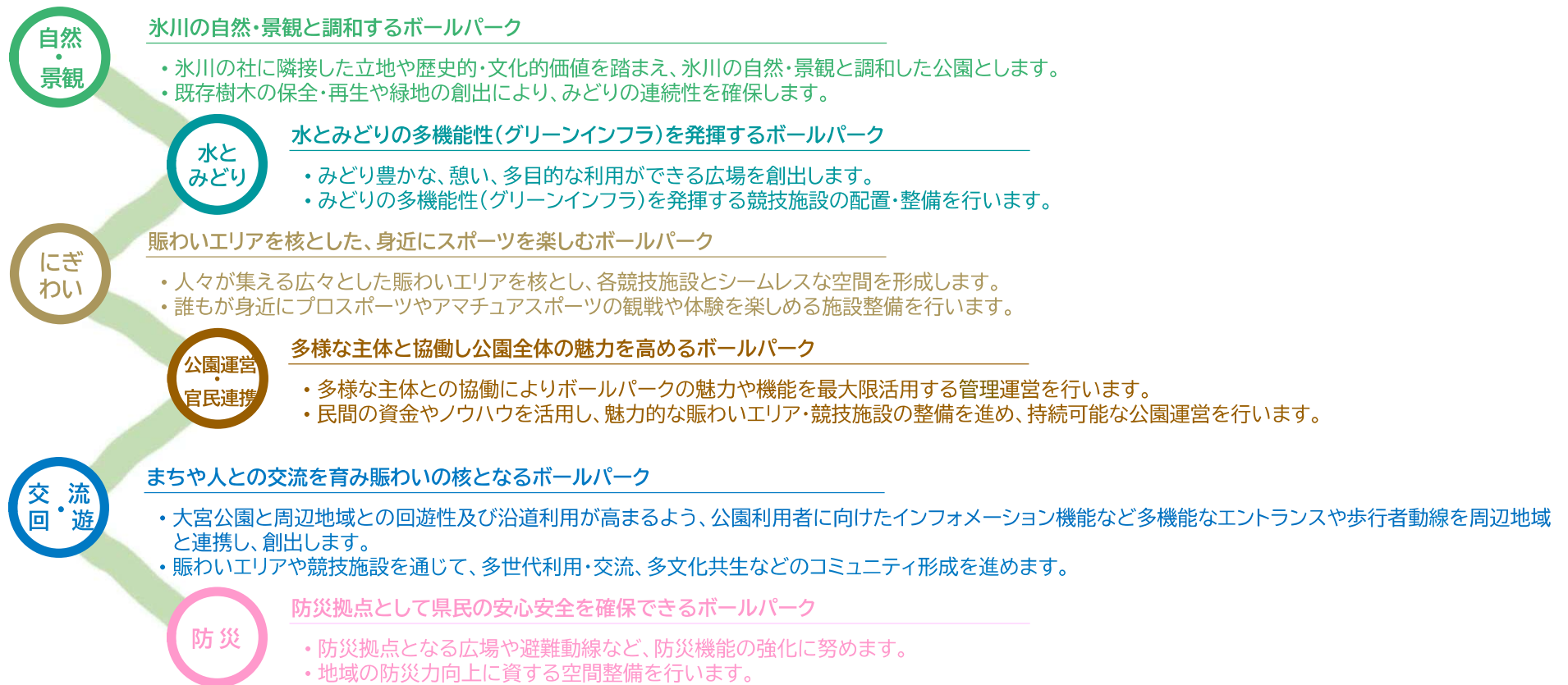
現在の状況

- 企画提案競技により、受託事業者を決定し、基本計画を策定中（R8年1月～）
- 基本計画の主な記載項目
 - 現状と課題の整理
 - 関係法令等への適合
 - 多目的競技場のコンセプト
 - 多目的競技場として想定される機能（賑わい面と防災面）の例示
 - バンクサイズの検討
 - 競輪開催に必要な規模
 - 想定事業費
 - 整備手法の整理
 - 収支見通し
- 整備スケジュール
- 今回の検討委員会では、赤字部分の項目に関してご意見をいただきたい。
- 次回以降の検討委員会で基本計画の全体像をお示しできるよう計画策定を進め、今年度中には計画を公表していきたい。

多目的競技場基本計画について②

大宮S・BP基本計画のコンセプト

- 大宮スーパー・ボールパーク構想のコンセプトである『試合がある日もない日も楽しめる公園』とする基本的な方針に基づき、整備コンセプトを次のように設定



多目的競技場基本計画について③

多目的競技場のコンセプト要素

S・BP構想の コンセプト	S・BP基本計画の 整備コンセプト	検討の視点	コンセプトの要素
試合がある日も ない日も 楽しめる公園	自然・景観	立地場所の特徴	- 大宮公園の景観との調和 - 自然に親しめる憩いの場となる競技場
	水とみどり		
	にぎわい	多種目のスポーツ実施場所 多世代交流の創出	- さまざまなスポーツ体験ができる競技場 - スポーツの魅力を発信する拠点 - 多世代が集い、楽しむことができる場所 - 野球場やサッカー場との連携 - 大宮を中心とした埼玉の魅力を感じられる拠点
	交流・回遊		
	公園運営・ 官民連携	民間活力の活用	多様な主体と協働した魅力ある場所づくり
	防災	地域の防災機能強化	地域住民に安心安全を提供する場所

【参考】他自治体の例

サイクル
 ・自転車を通じて、交流・賑わいが循環する競輪場（京都向日町）
サイクル
 ・市民に親しまれ、自転車を通じた交流の輪が広がる競輪場（防府）

・PARK IN KEIRIN -競輪場に公園の価値を創る-（久留米）
 ・自転車文化を創造するハイブリッド競輪場（高松） 等

多目的競技場基本計画について④

多目的競技場の機能：にぎわい

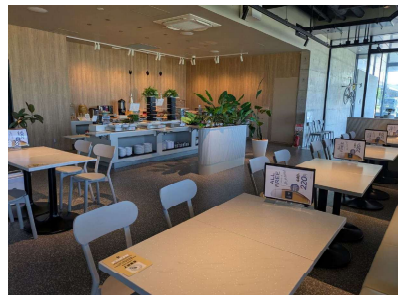
コンセプト	機能	具体例	活用する施設
にぎわい	地域振興・イベント	- 農水産物等販売 - フリーマーケット - 飲食イベント - パブリックビューイング - eスポーツ - コンサート - 各種屋外イベント	✓ オープンスペース ✓ 走路内スペース ✓ 屋内映像スペース ✓ 走路照明
	スポーツ	- 自転車トラック競技の練習 - フットサル、ハンドボール、バスケ3×3 - キックバイク、スケートボード、ローラースケート - スポーツクライミング - ウォーキング・ランニングコース - ダンス練習・発表会場	✓ 走路 ✓ 走路内スペース ✓ オープンスペース ✓ 壁面、バンク斜面 ✓ 敷地周囲
	利便性向上	- 飲食(飲食店、キッチンカー) - 物販(コンビニ等) - ランニングステーション	✓ 屋内観客スタンド ✓ オープンスペース ✓ 選手宿舎棟



～大宮双輪場 水合戦～



～防府競輪場 バンプトラックコース～

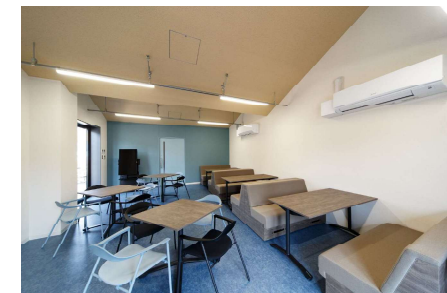


～広島競輪場 宿泊棟内レストラン～

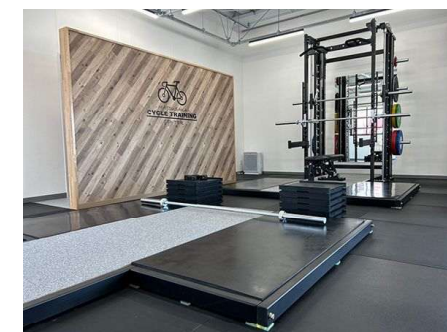
多目的競技場基本計画について⑤

多目的競技場の機能：交流・防災

コンセプト	機能	具体例	活用する施設
交流	地域活動	- 自治会等地域の集会 - 地域のサロン - 会議、研修、講習会等 - 映像や音楽等による発表・練習 - トレーニングジム - 合宿	✓ 会議室 ✓ 屋内休憩スペース ✓ 屋内観客スタンド ✓ 屋内映像スペース ✓ オープンスペース ✓ 走路内スペース ✓ 選手管理棟 ✓ 選手宿泊棟
防災	地域防災	- 避難スペース - 物資の備蓄場所 - 物資の受入(仕分)場所 - 非常用発電装置 - トイレ - お風呂、シャワー	✓ 観客スタンド内各所 ✓ オープンスペース ✓ 選手宿舍棟



～高松競輪場 広場内管理事務所～

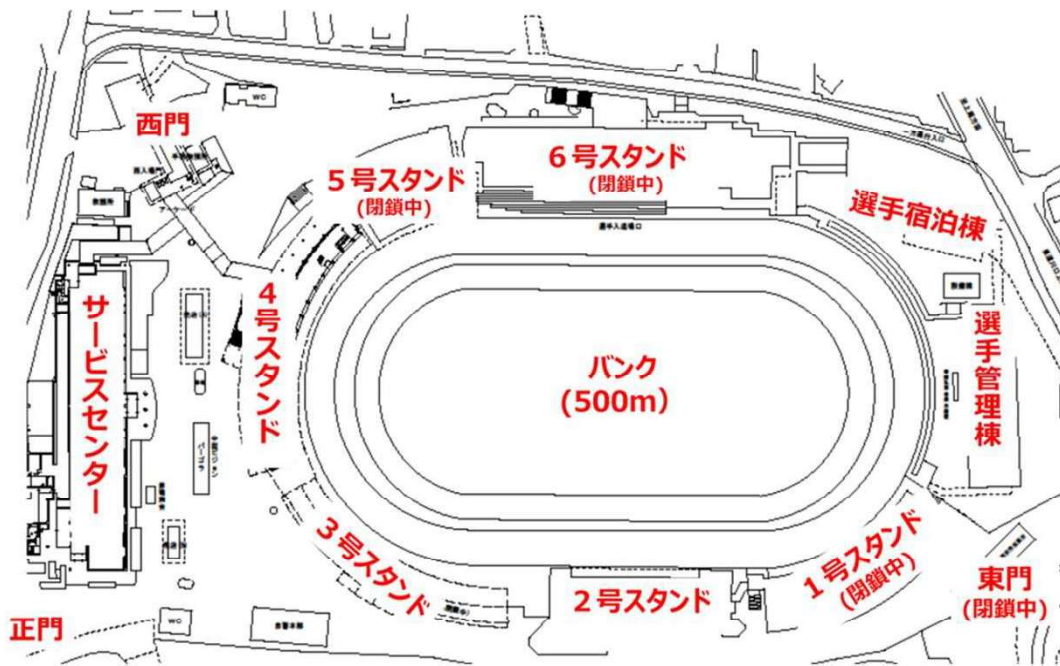


～松坂競輪場 トレーニングセンター～



～広島競輪場 スマートベンチ(左)
かまどベンチ(右)～

多目的競技場基本計画について⑥



規模・収容人数の現状

建物名	収容人数	席数	面積	備考
1号スタンド	650人	一般席：579	6,421㎡	閉鎖
2号スタンド	2,040人	有料席：450 一般席：290	9,680㎡	本場開催のみ開放
3号スタンド	4,332人	一般席：1,066	1,742㎡	本場開催のみ開放
4号スタンド	5,186人	一般席：986	1,379㎡	本場開催のみ開放
5号スタンド	3,490人	一般席：740	2,191㎡	閉鎖
6号スタンド	5,548人	有料席：948 一般席：644	9,037㎡	閉鎖
サービスセンター	1,108人	有料席：76 一般席：616	3,005㎡	

● スタンド収容人数 22,354人
 ● 屋外収容人数 14,646人

合計 37,000人

多目的競技場基本計画について⑦

入場者数

大宮双輪場の本場開催時の実績(R7年度)

平均 約1,500人/日

最大 7,132人/日

最大滞留 3,248人/日

※ デイ開催の人数

整備イメージ

▼ G I 開催を見据えた規模

建物名	収容人数	面積
メインスタンド	6,000人	9,000～10,000㎡

※収容人数等は他の競輪場の例

▼ 通常時の開催を基本とした規模

(G I 開催時には必要に応じて仮設を追加することで対応)

建物名	収容人数	面積
メインスタンド	3,000人	5,000～7,000㎡

※収容人数等は他の競輪場の例

課 題

入場者数に対し施設規模が過大であるため、多目的競技場の整備にあたっては、現状の入場者数や G I 開催時の想定収容人数を見据えた規模とする必要がある

【参考】1日あたりの平均売上額

- ・通常開催：約5.3億円（R7大宮）
- ・ G I 開催：約23億円（R8高松宮杯）

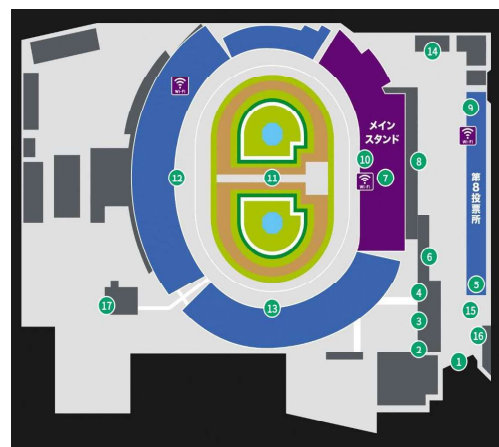
【参考】 他の競輪場の施設規模等について

競輪場	建物	収容	席数	面積
京王閣 400mバンク	メインスタンド	7,780人	有料席：1,498 一般席：124	14,491㎡
	西側スタンド		(立ち見)	618㎡
	バックスタンド		有料席：752	9,754㎡



▲ 全景

競輪場	建物	収容	席数	面積
松戸 333mバンク	メインスタンド	29,522人	有料席：712 一般席：1,239	10,455㎡
	第3スタンド		有料席：400	3,387㎡
	バックスタンド		一般席：2,911	11,735㎡
	第6スタンド		一般席：2,521	6,991㎡

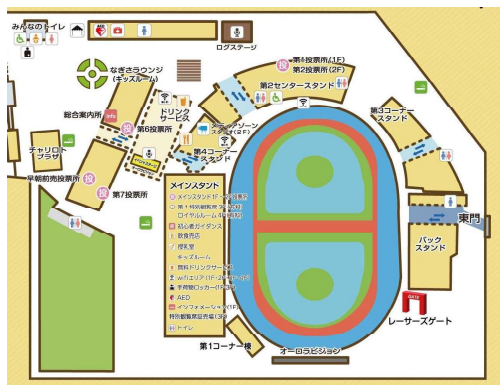


▲ 全景

【参考】 他の競輪場の施設規模等について

競輪場	建物	収容	席数	面積
平塚 400mバンク	メインスタンド	5,800人	有料席：547 ※一般席もあり	11,580m ²
	第1センタースタンド	8,500人 程度	一般席：541	214m ²
	バックスタンド		(立ち見)	2,464m ²
	第3コーナースタンド		一般席：424	2,682m ²
	第2センタースタンド		一般席：861	5,517m ²
	第4コーナースタンド		一般席：201	2,195m ²

競輪場	建物	収容	席数	面積
静岡 400mバンク	メインスタンド	5,000人	有料席：1,299	10,802m ²
	第1・第2投票所		一般席：1,000	4,240m ²
	第7投票所		一般席：495	2,252m ²
	バックスタンド		有料席：430 一般席：145	3,054m ²
	東スタンド		一般席：400	1,121m ²



▲ 全景



▲ メインスタンド

【参考】 他の競輪場の施設規模等について

競輪場	建物	収容	席数	面積
玉野 400mバンク	メインスタンド	1,162人	有料席：41 一般席：251	2,836㎡

競輪場	建物	収容	席数	面積
広島 400mバンク	メインスタンド	4,700人	有料席：116 一般席：356	5,030㎡



▲ 全景



▲ 選手宿泊棟兼ホテル



▲ 全景



▲ こども遊具エリア

【参考】 他の競輪場の施設規模等について

競輪場	建物	収容	席数	面積
防府 333mバンク	メインスタンド	3,252人	有料席：53 一般席：206	2,480㎡
	コーナースタンド		一般席：425	401㎡
	サイクル特別観覧席		有料席：68	1,682㎡

競輪場	建物	収容	席数	面積
熊本 400mバンク	メインスタンド	4,000人 ※総収容人数	有料席：133 一般席：412	4,091㎡



ふわふわドーム ▶



▲ 全景



▲ 全景



▲ 防災備蓄倉庫